

十夜法要を迎えて

極樂寺

季節は秋となり早来月はもうお十夜会(十夜法要)が営まれますが、この時期にいたっても、コロナ禍の収束の目途が立たず、不安な日々が続いております。

檀信徒の皆さまにおかれましては、新型コロナウイルス感染防止のため今までにない制限を受ながら、新しい形を探りつつ日常を取り戻そうと日々頑張ってお越しの姿に安堵しております。又、日頃より極樂寺寺門護持にご尽力賜り誠に有難く心より御礼申し上げます。さて、本年も当寺恒例のお十夜さまが近づいて参りました。

今年、密を防ぐため参拝人数を制限し、午前中のみ法要(塔婆供養)とさせていただきます。但し「お焚きあげ」は、午前9時より拝みます。その後法要を10時〜11時30分総代一同が代表にて御焼香をたむけます。(百遍教珠・昼食・説法は中止です)

今まで当たり前だと思った日々の暮らしか、どれ程大切なものか、浄土宗で大切にされるお経の一つ『無量寿経』の「煩惱や苦しみの多いこの世界で、十日十夜の間、善い行い(善行)をすることは、仏の世界で千年にわたって修行する功德に勝る」との経説です。そして、阿弥陀さまのあらゆる功德が込められたお念仏をすることは、功德を積む最上の行為であり、来世では極樂浄土に生まれるという樂を得ることができます。

落ち着かない日々が続くなかでも、お念仏をとねえ、あわせて善い行いをして功德を積み、安楽な日々を過ごす。このお十夜の時期に実践してみてはいかがでしょうか。

お十夜

期日 令和2年11月13日(金)


時間 9時 お焚きあげ

10時〜11時30分 法要

【お塔婆は、ご都合に合わせてお寺においでいただき、お持ち帰り願います。】



おねがい

● 申込書にありますバーコード  は、読み取り致しますので、切ったり、汚したりなされない様、そのままよろしくお願い申し上げます。